



令和3年3月10日
国立大学法人弘前大学

報道関係各位

弘前大学教員（理工学研究科）が 世紀の「難問題」に関する一般向け解説書を執筆

【本件のポイント】

- ・執筆者 浅田秀樹（弘前大学理工学研究科・教授、日本天文学会理事）
- ・天才たちを悩ませた世紀の「難問題」に関して、高校数学程度の予備知識で読める、一般向けの解説書が大手出版社（講談社）から3月17日（予定）に刊行。
- ・著名研究者が執筆するブルーバックスシリーズを本学教員としては初めて執筆。

【本件の概要】

「ブルーバックス」は、1963年に講談社が創刊した自然科学全般の話題を一般読者向けに解説するユニークな新書シリーズで、既に刊行物が2000点を超えています。今回、（辞典類を除き）**その執筆を本学教員としては初めて担当します（講談社調べ）**。

「三体」という題目の長編SF小説が世界的に話題になっており、ドラマ化や映画化の噂があるようです。この小説の根幹で登場するのが「三体問題」とよばれる自然科学界における難問題の代表選手なのです。しかしながら、この「三体問題」が、こうしたSF小説などに登場し一般社会へも普及しそうな勢いですが、一部の専門家を除いて、理系の人たちでさえ「三体問題」をきちんと理解していないのが現状です。

特に、**本学の大学院生（当時）の研究成果**が本書にて詳しく紹介されます。

上記の解説書刊行に関心を持つ一般読者・視聴者がおられると考え、情報提供する次第です。

【取材に関するお問い合わせ先】

（所属）	理工学研究科
（役職・氏名）	教授・浅田秀樹
（電話・FAX）	0172-39-3510・0172-39-3513（理工学研究科総務担当 間）
（E-mail）	asada@hirosaki-u.ac.jp

参考資料

ブルーバックス「三体問題」の表紙（帯のコメント付き）（講談社提供）

装幀／芦澤泰偉・児崎雅淑